

鷹の爪新聞

発行所 株式会社 島本食品
〒811-0190
福岡県粕屋郡新宮町夜白
2丁目9番1号
TEL 092-963-3333
FAX 092-962-1730
http://www.simamoto.co.jp/

秋の筑前博多



本社工場の近くにこんなのかな風景がありました。

朝夕ひとしお秋の深まりの感じられるところですが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしのことでしょうか？

鷹の爪新聞創刊号は、どげんやっただしたしよつか？ 良かも悪かも色々言ってもうて本当に有難うございました。

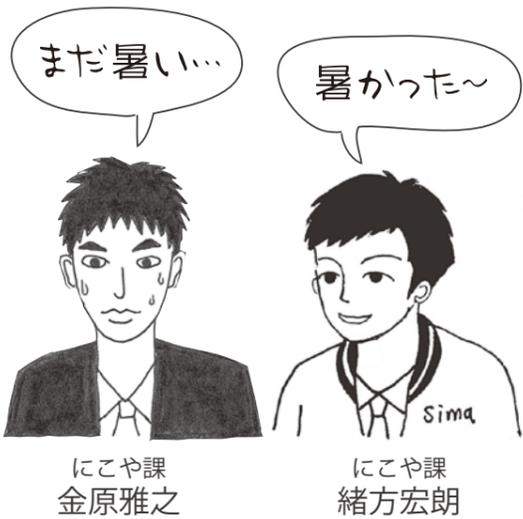
緒方：やったばい！ ところで評判のよっして第2号は発行することが、できたばい。

金原：創刊号の評判がほんまごう良かったけんうれしゅうしてたまらん！ たくさんの声は頂きまして有難うございました。心よりお礼言います。

緒方：金原さん、話しは変わりますけど9月いっぱい博多は、暑かですもんね。でも少しずつ秋めいて来ますね。

金原：そつやね。それに秋の味覚は、今が旬やけんね。島本からも、秋の旬の商品はご案内させてもつとつしね。

緒方：旬の味覚…食へ過ぎに気づけなかん…でも食へてしまつとやもんね…。金原：よかよか。食欲の秋やん。今食へんていっ食へるとね。



にこや課 金原雅之

にこや課 緒方宏朗



版画作・藤田尚孝 藤田のひみつ=実は芸術学部出身

まつり新宮



新宮町民グラウンド まつり新宮会場



■まつり新宮
開催日：H17、11月3日
時間：10時～15時まで
場所：新宮町民グラウンド
駐車場有り

まつり新宮とは、島本食品本社工場がある福岡県新宮町で毎年十一月三日の「文化の日」に開催されている地元のお祭りです。日頃、愛顧頂いている近所の方々とお祭りに参加させていただいているんですよ。地元の方々には創業当初より大変お世話になり島本の明太子をロコモで全国に広げて頂きました。本当に感謝致しております。

当日、会場には島本の明太子販売の他、新宮沖で獲れた新鮮な魚や立花山のミカン等々、特産物が並び、舞台では地元の新宮太鼓の迫力ある演奏や恒例の「餅まき」等で大賑わいです。

昨年は突然の強風であちこちに物が散乱し、大変な一日となりましたが、商品は品切れしてしまっ程の大盛況でした。ちやうど九州場所が行われている時期でもあり会場で大くさんのお相撲さんを見ましたよ、(大きかった)

今年も緒方がネジリ鉢巻きをして会場へ皆さんをお迎えします。

お友達を誘って遊びにきんしゃい、待ってるばい！

藤田の昆布漬け

辛子明太

今では、多数のお客様からご支持頂いている「昆布漬け辛子明太」。商品をつくるきっかけは5年前。若手製造スタッフ藤田尚孝の熱い思いからでした。

「ここにもない旨い昆布漬け辛子明太をつくり出したい。当社のお客様は食通の方々ばかりなんだ。素材にこだわりマイルドな味で上品な仕上がりになりたい！」

と気持ち奮い立たせました。終業時間が終わり、みんなが帰ってしまった後も工場に、ぼつんと一人残り何度も試作品をつくりました。そして試行錯誤の末、ようやく思い描いていた「昆布漬け辛子明太」をつくりあげる事ができました。

羅臼昆布の深みのある上品な味わいと国産たらこの素材の旨みが見事に調和しており、更に独自の味付けを施した一枚の大きな佃煮昆布で明太子を優しく包み込みました。

一口ほろぼると、昆布の旨みとピリッとした辛子明太子の美味しさが口いっぱい広がります。そんな本物志向の「藤田の昆布漬け辛子明太」を是非お楽しみ下さい。

